

第 65 回成人ソフトボール大会（実施要項）

- 1 趣 旨 生涯スポーツ振興の一つとして、住民の健康増進と体力向上をはかり、あわせて相互間の親睦を深めることを目的とする。
- 2 主 催 横須賀市
- 3 主 管 横須賀市スポーツ推進委員協議会
- 4 協 力 横須賀ソフトボール協会
- 5 協 賛 内外ゴム株式会社
- 6 日 時 令和7年（2025年）9月21日（日）（雨天中止）
午前8時30分開会式 午前9時試合開始
- 7 会 場 不入斗公園（第1・2球場）、不入斗中学校、坂本中学校（第1グラウンド）
- 8 参 加 資 格

（1）チーム
市内で活動実績があるチームとする。

（2）選手
上記チームに所属していること。

※大会当日、上記（1）・（2）の資格を満たしていない選手が出場していた場合は、その時点で試合を打ち切り、当該チームを失格といたしますので、申込みの際に十分ご確認ください。
- 9 チーム編成 監督1名 コーチ2名以内 スコアラー1名 選手20名以内
- 10 競 技 規 則 ルールは（公財）日本ソフトボール協会2025年度オフィシャル・ソフトボールルール及び本大会特別規定をもって行う。
- 11 試合方法及び参加上の注意
 - （1）年齢は令和7年8月31日現在として男女を問わず35歳以上で、年齢の不正が発見された場合は当該チームを失格とする。
 - （2）4コートのトーナメント式とする（参加申し込み状況により変更あり）。
 - （3）試合時間は60分7回戦とし、60分を過ぎて新しいイニングには入らない。
 - （4）同点の場合は抽選とする。ただし、決勝戦の場合のみ60分経過するまで、最大2イニングまでタイブレークを行う。それでも同点の場合は両チーム優勝とする。なお、タイブレークの走者にルール違反があった場合は、「アピールプレイ」の対象となる。
 - （5）コールドゲームは、3回以降7点差以上とする（決勝も同様）。

- (6) 投本間 14.02 秒 (安全面を考慮して女子投手も同様) 塁間 18.29 秒
- (7) 打者走者と守備者との接触等の危険防止のためダブルベースを使用する。
- (8) ベースは、固定ベースルールとし、ベースが動いた場合は元の位置とする。
- (9) 使用ボールは内外ゴム製3号ボールとする。
- (10) バットは、公認の3号バットとし、金属バットも含む。
- (11) 金属製のスパイクは使用しないこと。
- (12) 次の者はダブルイヤーのヘルメットを着用すること。
(打者・打者走者・走者・次打者・コーチャーズボックスに入るコーチ)
- (13) 捕手はスロートガード付きで SG マークがあるマスク・レガース・ボディプロテクター・捕手用ヘルメットを着用しなければならない。(準備投球のときは、スロートガード付マスク・捕手用ヘルメットを着用しなければならない。)
- (14) コーチャーズボックスに入れるのは、登録した選手、監督、コーチに限る。
- (15) 背中と胸下にユニフォームナンバーを付けなければならない。
(選手は、1 番～99 番までとしキャプテンは 10 番とする。監督 30 番・コーチ 31・32 番)
- (16) やむを得ず半ズボンで参加する場合は、ケガ防止のためハイソックス着用とする。
- (17) 従来のエンジョイブロックは廃止し、代わりにスローピッチルールを取り入れたブロックを設ける。(ルール詳細は別紙のとおり。)
なお、本ブロックもトーナメント式とし、最低4チームの参加を開催条件とする。参加チーム数がこれに満たない場合には、申込みチームは一般ブロックでの出場とする。
- (18) ベンチは、組み合わせ番号の若い方を 1 塁側とする。
- (19) ベンチに入れるのは、登録した選手、監督、コーチ、スコアラーに限る。
(スコアラーは私服でもよい。)
- (20) 熱中症防止のため、十分な水分補給をしてください。(※アルコール飲料はもちろん、ノンアルコールビールも誤解を招くため、持参をご遠慮ください。)
なお、暑さ対策用のテント類(日除け)は持参可。
- (21) その他、代表者会議での確認事項。

- 12 申 込 み (1) 8月27日(水)までに別紙申込書により
横須賀市文化スポーツ観光部スポーツ振興課まで、メールでお申し込みください。
メールアドレス: pe-bes@city.yokosuka.kanagawa.jp

※期日後の申込みは受付けない。

※応募多数の場合は抽選となる場合があります。

※横須賀市の下記ホームページ(「2025年度スポーツイベントスケジュール」)から申込書書式データをダウンロード可能です。左記の二次元コードから、直接当該ページにアクセスできます。



https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/2130/sports/2023_sportsevent.html

- (2) 参加選手は必ずスポーツ保険に加入のこと。

スポーツ保険証の提出は不要です。

- 13 代表者会議 9月3日(水)午後7時00分～ 勤労福祉会館(ヴェルクよこすか)
6階第1会議室で行うので、代表者1名のみ出席のこと。
※代表者会議に欠席の場合は出場を認めない。
※極力、公共交通機関でお越しください。
※市役所北口駐車場に駐車された場合は、会場で減免処理を行います(駐車券をお持ちください)。
※ヴェルクよこすかの駐車場に駐車した場合は、1階事務室にて減免の手続きを行うことができます(1時間まで無料。駐車可能台数は10台です)。
※原付および自動二輪車をヴェルク1階へ駐輪することはご遠慮ください。
- 14 表彰 各ブロックの優勝及び準優勝チームに賞状を授与する。
- 15 その他 (1)大会参加者の大会中の事故等については応急手当を行うが、その後についてはチーム側において対応するものとする。
(2)その他のことについては、代表者会議で説明する。
(3)主催者が撮影した写真・ビデオの著作権は、主催者に帰属することとする。
(4)マスクの着用は個人の判断とする。
(5)手洗い・消毒液・換気などの基本的な感染防止対策を奨励する。
(6)前日および当日に棄権する場合は、●●●●-●●●●-●●●●(事務局携帯)へ連絡すること。

スローピッチルール（ファストピッチとの主な違い）

- （１）チームは１０名で編成する。守備につく１０人目の選手は「ショートフィルダー」（ＳＦ）と呼び、投手・捕手の定位置以外のフェア地域のどの場所で守備してもよい。
- （２）指名打者（ＤＨ）制は採用しない。
- （３）リエントリールール（再出場）は採用する。
- （４）投手の投球練習は、１回目は３球以内、その後は１球とする。（野手が守備につく状況にもよる。）
- （５）投球が打たれなかったときは、ボールデッドである。
- （６）投球が、いったんホームプレート前方の地面やホームプレートに落ちたらボールデッドで、カウントはボールとなる。
- （７）投球は本塁に達するまでの間、地面から３ｍ以下、１．５ｍ以上の空間を、アーチを描くように投げなくてはならない。
- （８）上記（７）に違反した投球を打ったとき、および空振りをしたときには不正投球にならない。
- （９）不正投球による進塁はなく、打者にワンボールを与える。
- （１０）死球による出塁は認められない。
- （１１）投球準備動作のときに、投手板には片足だけが触れていればよい。（また、球は片手で保持していてもよい）
- （１２）打者を敬遠したいときは、その旨を球審に告げるにより、直ちに打者を一塁へ進塁させることができる。
- （１３）打者はバントまたは、チョップヒットをするとアウトになる。（チョップヒットとは、打球を高く弾ませるために、打者がバットを振りおろすようにして地面にたたきつける打ち方をいう）
- （１４）ツーストライク後の打球がファウルボールになった場合、打者はアウトになる。
- （１５）捕手は投球を受けたならば、走者がいる、いないにかかわらず、直接、投手に返球しなければならない。
- （１６）投手が球を手にして投球板に触れたとき、自動的にボールインプレイになる。
- （１７）走者の盗塁はできない。
- （１８）アピールは、ボールデッド中でもできる。
- （１９）その他の事項は代表者会議で定める。